

※申請書は1部提出してください。

様式第4号の1

農地法第4条の規定による許可申請書

令和〇〇年〇月〇〇日

佐伯市農業委員会会長 様

フリガナ サイキ タロウ  
申請者 氏名 佐伯 太郎  
(連絡先 )

印鑑は省略しても結構です。  
(押印する場合は捺印も必要)

申請者が2名以上の場合は「佐伯 太郎 外〇名」と記入してください。

下記のとおり農地を転用したいので、農地法第4条第1項の規定により許可を申請します

住民票に記載されているとおり正確に記入してください。

申請者が2名以上の場合は、「別紙記載のとおり」と記入してください。申請書に押印(捺印)の場合、別紙にも捺印(捺印)、申請書との割印が必要です。

1申請者の住所等	住所 大分県佐伯市中村南町1番1号											
2許可を受けようとする土地の所在等	土地の所在	地番	地目		面積	耕作している場合は耕作者の氏名を記入してください。なお、正式な契約に基づく耕作者(小作人)が耕作している場合は耕作者(小作人)の同意書が必要になります。	耕作者の氏名	市街化、市街化調整 その他 区域の別				
	佐伯市中村南町	1111番	田	畑	500 m <sup>2</sup>		佐伯太郎	その他				
・「土地の所在」、「地番」、「地目 登記簿」、「面積m <sup>2</sup> 」欄は、全部事項証明書(土地)に記載されている事項を記入してください。 ・「地目 現況」欄は現況の地目を記入してください。												佐伯市は区域を分けていないので、その他と記入してください。
3転用計画	用途	事由の詳細										
	一般住宅	申請者が住宅を新築するため。										
(2)事業の操業期間 又は施設の利用期間		年 月 (許可後) 日から (永久) 年間										

住宅建築→一般(農家)住宅  
駐車場→駐車場用地  
倉庫建築→倉庫  
資材置場→資材置場用地  
など転用目的を記入してください。

締切日(毎月15日)の属する月の翌々月の10日以降着工～工事が終わる予定の時期を記入してください。

建築面積は1階の面積を記入してください。

(3)転用の時	第1期 着工 〇〇年〇月〇〇日から 〇〇年〇月〇〇日まで				第2期 着工 年 月 日から 年 月 日まで				合計		
	名称	棟数	建築面積	所要面積	名称	棟数	建築面積	所要面積	棟数	建築面積	所要面積
造成				500m <sup>2</sup>							500m <sup>2</sup>
建築物	住宅	1棟	100m <sup>2</sup>						1棟	100m <sup>2</sup>	
小計		1棟	100m <sup>2</sup>	500m <sup>2</sup>					1棟	100m <sup>2</sup>	500m <sup>2</sup>
工作物											
小計											
計		1棟	100m <sup>2</sup>	500m <sup>2</sup>					1棟	100m <sup>2</sup>	500m <sup>2</sup>

4資金調達についての計画

土地造成費100万円 住宅建築費1,900万円 合計 2,000万円(自己資金で対応)

・「自己資金で対応」や「借入資金で対応」などを記入してください。  
 ・資金証明として通帳写し等の添付が必要です。  
 (Web口座の残高がわかる書面、残高証明、融資証明等の添付が必要となります。)

5転用することによって生ずる付近の土地・作物・家畜等の被害防除施設の概要

隣接地への被害防除策について記入してください。  
 (土砂の流出対策・崩壊等のおそれへの防除対策・日照被害対策 等)

6 未完了の既許可事業

申請者が過去に転用申請を出していなければ「なし」と記載

7 その他参考となるべき事項

・代替地検討の記入が必要です。申請地以外に候補地として検討した2箇所以上の土地の地番と断念した理由の記入が必要です。(申請地が第3種農地の場合は不要です。)  
 ・下水等の排水方法の記入が必要です。(図面への排水経路図示も必要です。)  
 ・水利権有無